# Web サーバ及びドメインの更新について

### 高校3年赤澤侑

2021/09/01



## WARNING

この資料はマイコン部の Web サイト管理上の極めて重要な機密事項を含む。部員及び顧問以外の目に触れることのないよう、共有する範囲に気をつけること。

### 1 Web サーバ及びドメインに関する諸情報

マイコン部はその Web サイトを運営するためにサーバとドメインを持っている。これらには契約期間があり、その終了時期には契約を更新する必要がある<sup>[1]</sup>。まずは以下にマイコン部が契約しているサーバ及びドメインについて簡単に記そう。

### マイコン部のサーバ及びドメイン

契約先 : "Value Domain"

契約サーバ: "hongomcclub2020@m36.coreserver.jp"

契約ドメイン : "hongomcc.net"

サーバは毎年 11 月頃、ドメインは毎年 9 月頃が契約終了次期となる。詳しい日時については「2. 更新方法」を参照し、サーバ及びドメインの管理画面から確認すること。

また、マイコン部で使用している Value Domain のアカウント情報を以下に記す。前述の通り、この情報は部員及び顧問以外に漏洩しないよう注意すること。

### Value Domain アカウント情報

ユーザー名 : "hongomc"

パスワード : "honhonhongo1922"

### 2 更新方法

では早速 Web サーバ及びドメインの更新方法について以下に記そう。なお、今回はドメインの更新方法を例に説明する。

<sup>[1]</sup> 但し、Web サイトの運営形態自体を変更する場合にはこの限りではない。

#### 2.1 契約期間の確認

まずはサーバ及びドメインの管理画面に入る。次のリンク「ログイン―バリュードメイン」<sup>[2]</sup>から Value Domain のログインページにアクセスしよう。



図1 ログイン画面

図 1 のように「1.Web サーバ及びドメインに関する諸情報」に記載した Value Domain アカウントを使ってログインする。すると図 2 のような画面が出力されるはずだ [3]。



図 2 管理画面

ここで写真下部に表示されている「ドメインの更新」をクリックしてみよう。図3のような画面が表示されるはずだ。

<sup>[2]</sup> PDF Viewer によっては正常にリンクが機能しない場合がある。その場合は次の URL を入力すること。https://www.value-domain.com/login.php?action=login

<sup>[3]</sup> 無論、UI に変更が加わっている可能性は十分にある。以下の説明内容を実行する際には、ここでの説明に該当する、あるいは同様の結果が得られるであろう操作をすること。



図3 ドメインの更新

表示されている表の有効期限という部分がドメインの契約終了日である。この日までに契約を更新しなければならない。

同様に図2で「サーバーの更新」というボタンをクリックすれば、サーバの契約情報がわかる。

### 2.2 更新 (料金の支払いまで)

ここからは料金の支払い方法について説明する。まずは図3の状態に進み、その後「"hongomcc.net"」という部分をクリックする。すると図4のように「ドメインの更新・延長」というページに進むことができる。

ドメインの更新・延長(hongomcc.net)	
ドメイン	hongomcc.net
上記ドメインの期限を延長	します。
有効期限	2022年09月10日
延長可能年数	8年
延長する年数	1 ▼ 年
単価	1,628 円/年
課金額(税込)	1,628円
3支払い詳細	
課金額(税込)	<b>1,628 円</b> 【 VDポイント含め支払可能:1,628 円 】
残高合計額	<b>0円</b> 購入可能金額:0円 +パリュードメインポイント:0pt
不足額	<b>1,628 円</b> 【VDポイント含め支払可能:1,628 円 】

図 4 ドメインの更新・延長 (残高不足)

画面下部「お支払い詳細」という項目を見てみよう。不足額という項目に出ている分が今回払わなくてはならない金額である。スクロールして不足分の支払い方法を決定しよう。図5のような部分が出てくるはずだ。



図 5 支払い方法の決定

今回は下から 2 番め、「コンビニ決済」を利用した[4]。このボタンをクリックすると図 6 のようになる。



図 6 コンビニ決済 支払金額

入金額を入力と書いてあるボックスには先程、図4の段階で確認した金額を入力する。次の画面で内容確認

<sup>[4]</sup> この方法を選んだ理由は「先生が推していたから」という理由にほかならない。他の方法でも良いだろうが領収書がでる方法で決済するのが(部活動の会計業務的に)望ましい。

というボタンをクリックすると、図7のようになる。



図7 支払金額の確定

コンビニ決済を利用すると手数料を取られる。他の決済方法ではこの分を省くことができるかもしれない。 決済サイトへ行くというボタンを押すと次のような画面が出てくる。



図8 支払い手続き

支払い合計金額は先程までに確認したものである。支払いするコンビニは今回はローソンを選んだが、プルダウンメニュー中にあるものならどれでも変わらないだろう。今回はローソンを選択した。氏名は領収書に記載される名前になるので必ず、操作者の名前ではなく、「本郷中学高等学校マイコン部」等、マイコン部であることがわかるような名前を入力する必要がある。電話番号は学校のものを入力した (何を入力するのが正

解かはわからない……)。メールアドレスは操作者のものを入力すれば良いだろう。必要事項を入力したら決済するというボタンをクリックする。すると図9のような画面が出てくるので、選択したコンビニに対応する支払い手順を確認し、支払いを済ませる。

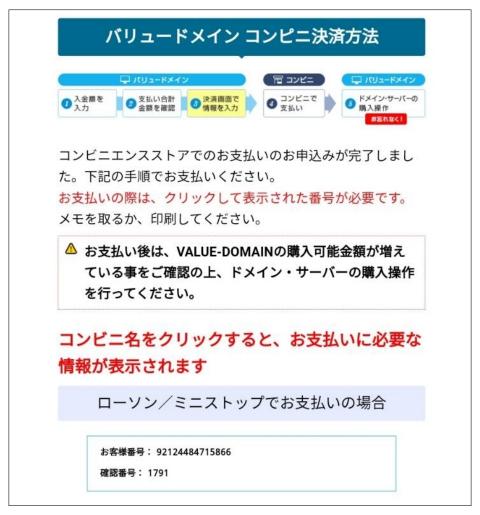


図 9 支払い手続きの完了

なお、コンビニで支払うと図  $10^{5}$ のような明細書をもらうことができる。会計処理の際に必要なのでなくさないようにすること。



図 10 取扱明細書兼領収書

<sup>[5]</sup> 図 10 の明細書は住んでいる場所がわかりそうな部分を塗りつぶしてある。

## 2.3 更新 (料金の支払い以降)

料金の支払いが終わったら今一度、図 2 で確認した管理画面に行ってみよう。管理情報を見てみると図 11 のように購入可能金額が支払った分だけ 6 増えているはずだ。



図 11 支払い後の管理情報

ここでもう一度、ドメインの更新画面へと進もう。図 12 のように「更新」というボタンが押せるようになっているはずだ。



図 12 ドメインの更新

<sup>[6]</sup> 厳密には支払った金額から手数料を除いた分だけ

更新ボタンをクリックすると、更新が終了し図13のようになる。



図 13 更新終了

以上がドメインの更新手順である。

ドメインの契約延長期間は 1 年から 9 年まで選択することが可能だが、特にこだわりがなければ 1 年毎の契約更新で差し支えないだろう。

また、サーバも同様の手順で更新することが可能であるが、延長期間は1 ヶ月単位で選ぶことになる。こちらも1 年単位で更新すればよいだろう。